



たてやま

議会だより

No.66

2018.5.1

発行／立山町議会 ■責任者／議長 村田 昭 ■編集／議会広報特別委員会



岩嶺寺駅前 「宮路獅子舞」

4月8日おむすびくらぶ主催の婚活イベントを盛り上げる「宮路獅子舞」。
子ども達が舞う姿に拍手喝采。

平成30年 3月定例会

〈3月定例会〉	2	〈産業厚生常任委員会の審議〉	6
〈平成30年度予算〉	3	〈一般質問〉 10名の議員が質問	7～11
〈平成29年度3月補正〉	4	〈請願・陳情・あしがき〉	12
〈総務教育常任委員会の審議〉	5		

平成30年度一般会計予算額 108億1,100万円

(平成29年度一般会計補正予算は1億2,497万円追加し
総額122億377万円に)

条例の制定

- 立山町浄化槽設置及び管理に関する条例…大型公共事業である下水道事業について見直し、立山町が浄化槽を設置及び維持管理し、その使用料等を徴収する浄化槽市町村整備推進事業に取り組むもの。
- 立山町増田道成・フサエ夫妻奨学基金条例…増田道成・フサエ夫妻からの篤志によるご寄付を奨学基金として積み立てるもの。

条例の一部改正

- 立山町特別会計設置条例 ○立山町個人情報保護条例
- 立山町手数料条例 ○立山町環境保全基金条例 ○立山町都市公園条例
- 立山町企業立地の促進等による地域における産業集積の形成及び活性化のための固定資産税課税免除に関する条例
- 立山町就学支援補助条例 ○立山町立保育所設置条例
- 立山町地方活力向上地域における固定資産税の不均一課税に関する条例
- 立山町国民健康保険条例 ○立山町国民健康保険税条例
- 立山町後期高齢者医療に関する条例 ○立山町遺児福祉金条例
- 立山町行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する条例 ○立山町各種委員会委員等の報酬及び費用弁償支給条例

その他の議案

- 公の施設の他の団体の利用に関する協議
- 富山地区広域圏事務組合規約の変更
- (仮称)まちなかファーム建設建築主体工事請負契約の変更
- 町道女川新浦田線道路改良事業に伴う富山地方鉄道立山線寺田～稚子塚間の踏切拡幅工事の施工協定の変更

平成30年3月定例会は、3月6日から23日までの18日間にわたって開かれ、補正予算5件、平成30年度予算8件、条例の制定2件、条例の一部改正16件、協議事項1件、規約の変更1件、町道路線の認定・変更1件、指定管理者の指定11件、契約の変更1件、協定の変更1件、大字・字の区域変更及び廃止1件の合計48件の議案を可決しました。

一般質問では、10名の議員が町政全般について質問を行いました。
(質問と答弁の要約は、7ページから11ページです)

会議録は、5月中に図書館及び、町ホームページで閲覧できるようになります。

道路・生活基盤施設整備 1億3,797万円

町道坂井沢白岩線や日中田添線の歩道整備、野町幅下線や下利田大石原線等において、通学路のカラー舗装を行う。また、立山駅前ロータリーでは、周辺景観に調和する無電柱化に取り組むなど16路線の整備を予定している。



下利田大石原線



防災無線親局

老朽化した防災行政無線親局の機器更新 4,400万円

防災行政無線の整備から10年が経過し、経年劣化による故障も発生していることから、親局を更新するとともに子局の音量計測等の調査を実施する。

業務継続計画を策定 540万円

大規模地震等の災害発生時に、行政自らも被災した場合であっても、優先業務を一定水準確保し、早期復旧できるよう事前に備えることを目的として「業務継続計画」を策定する。



非常時優先業務のイメージ

弥陀ヶ原火山防災避難計画を策定 460万円



地獄谷

富山県が作成している火山ハザードマップの完成を受け、平成30年度に弥陀ヶ原火山防災避難計画を作成する。

ぎゅっと。立山フルーツFive-Star Studio 整備事業 8,100万円

国の第1号補正予算(地方創生拠点整備交付金)を活用し、立山町営上東体育館内に、搾汁からビン詰めまでを行えるジュース製造施設を整備するもの。



立山町営上東体育館

奨学生申請書				
申請者	氏名	ふりがな	生年月日	年 月 日
	現住所		性別	男・女
在学学校	学校名	学校種	入学年月	年 月
	学 種	・全日制 ・定時制 ・通信制	編入年月	年 月
	所在地		卒業予定	年 月
奨学料	奨学料の減免を(・受けている ・受けていない)			
保護者	氏名	生年月日	年 月 日	
	現住所	連絡先(電話番号)	本人との関係	

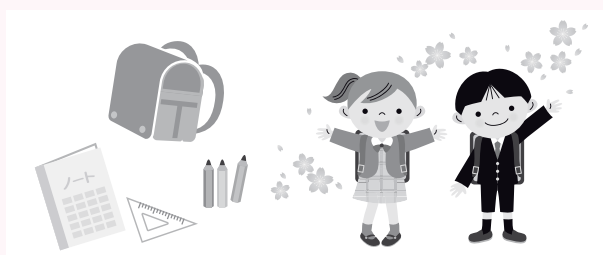
申請書様式

増田道成・フサエ夫妻奨学基金 積立金 6,500万円

増田道成・フサエ夫妻からの篤志によるご寄付を奨学金として積み立て、勉学に意欲のある優れた学生等に対し奨学資金を給付する事業(奨学金給付事業)を行う。

小・中学校就学援助事業 118万円

平成30年4月に立山町立小学校および中学校に入学される児童・生徒がいる家庭で、経済的な理由により入学用品の購入に対して新入学準備金を支給するもの。



インバウンド等電子決済環境整備補助金 320万円



観光客の利便性向上、地域経済活性化のため、飲食料品小売店等を対象にクレジット決済、電子マネー決済に対応する端末の導入を支援するもの。

町議会では、2部門の常任委員会に分かれて、提出議案を審議しています。

総務課

Q 立山山岳地域携帯電話不感地帯解消はどの地域か。

A 対象とするエリアは、一の越から五色ヶ原を想定している。



五色ヶ原の写真

Q 防災行政無線の聞き漏らしなどの問い合わせ先は。

A 自動オートサービスにより、24時間以内の内容が確認できる。
(問い合わせ先
TEL 462-0097)

また、災害発生時には区長への電話連絡や

広報車・ケーブルテレビ等で周知を図っている。

Q 町職員のストレスチェックの結果への対応は。

A 産業医が判定結果を確認し、必要な職員の面談や専門医の受診を勧めている。

教育課

Q 不登校やいじめへの対策は。

A 生徒指導主任・カウンセリング指導員等心の教育に対応できる教師を中心に取り組んでいる。

また、スタディメイトの増員配置をする予定である。



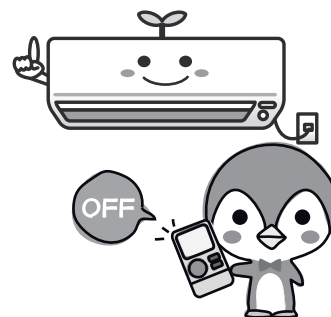
Q 立山町増田道成・フサエ夫妻奨学金基金の給付条件は。

A 寄付者の要望で生活保護世帯に準じた大学生が対象となる。
また、海外留学を目指す大学生にも一定の収入基準や成績基準を設定する予定である。

企画政策課

Q ふるさと納税が前年比450万円増えている根拠は。

A インターネットサイトを1から3サイトに増やしたことや企業版ふるさと納税による企業協力が主な要因である。



Q 環境省からの外部専門家とは。

A 町の公共施設の省エネ化に向け、環境省の二酸化炭素排出抑制対策事業に応募する予定である。

技術面から更に省エネを進めるため、環境省が選定した専門家が派遣される。

税務課

Q 課税徴収専門員の実績は。

A ここ数年、年間700万円から800万円の実績があり、費用対効果は高い。

消防本部

Q 北陸自動車道の救急業務委託金に關しての救急業務範囲は。

A 滑川インターチェンジから流杉スマートインターチェンジである。

Q 消火栓の設置は。

A 地区要望や新規要望により毎年2ヶ所程度としている。



埋設型の消火栓

議会事務局

Q 議会広報の印刷製本費について。

A 議会広報特別委員会と協議し、予算の範囲内で内容の充実を図る。

増田道成・フサエ夫妻奨学金 一定の収入・成績基準を設定

4月30日グランドオープン 「まちなかファーム」でにぎわいづくりを

健康福祉課

Q がん検診の受診率向上のための課題と対応策は。

A 町の受診率は、国が掲げる目標値50%に達していない一因に新規受診者数の伸び悩みがある。

平成29年度より「健康づくりポイント制」を設け、受診率の向上を図っている。

住民課

Q ナビオの閉店に伴い、買い物バスの運行もなくなるが、利用者にとって影響が大きい町営バス運行での対応はとれないのか。

A 町営バスの時刻表を3月17日に改訂したばかりであり、時刻表を変更するには、公共交通会議の協議が必要である。

建設課

Q 春先は、気温や風の影響で消雪施設に誤作動があるが。

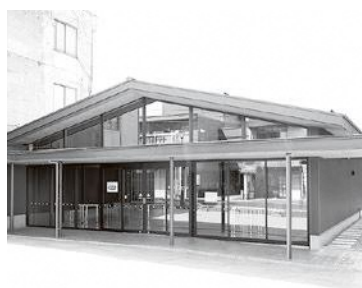
A 11月中旬から下旬にかけて始業前点検を行い、降雪期も消雪施設に不具合等が発生し地域住民から連絡等を受けた際は速やかにパトロールを行っている。春先の誤作動についても対応していく。

商工観光課

Q 地方創生推進交付金を活用した「まちのど真ん中で活力創出人材育成事業」や「まちなかファーム運営事業」について。

A 桜美林大学の学生の提案による特産品の販売や地場産のジェラート・スムージーのPR企画、姉妹都市犬山市の特別企画「からくり人形実演」などをオープニング行事で行う。

施設では、米粉パンを製造・販売するほか地場産の果物を使ったジュース等、立山ブランド商品などを販売予定である。



まちなかファーム

Q 町の企業誘致の現状と見透しは。

A 進捗率は、立山イノベーションパークが88%、塚越地区企業団地が51%、立山インター周辺の用地も問い合わせはあるが、農地転用等の許可手続きに時間がかかる状況である。

引き続き町の企業立地パンフレットに掲載し、誘致を進めていきたい。

農林課

Q 耕作放棄地の雑草管理に羊を放牧しているが、1年目で羊肉にして次の羊を購入するより数年飼育し、繁殖を試みた方が経済的ではないか。

A 事業の目的は、除草対策や害獣対策である。平成29年度は、年度途中に生後半年の子羊を購入したが飼育が難しく、効果も確認できていない。

水道課

Q 農家の育苗の時期は、苗代用など、水道と下水道は直結していないが下水道料金が発生するケースがあるが。

A 希望者に育苗期間のみ苗代用のメーターを契約してもらい、家庭用とは別に苗代用の水道利用料を測って対応している。



放牧中の羊

平成30年度はすぐにも放牧できる生後1年目の成獣を購入する予定で、職員としても飼育のノウハウを学び効果を検証していきたい。

町政運営

四期目の施策推進・意気込みを

普通に暮らせる幸せを

維持することが重要

議員 立山町でも扶助費が増えている。

経常収支比率は平成28年度で91.6%となっており、公債費も数年は高止まり傾向である。

また、地方創生交付金事業を多く行ってきたが、やる気とアイディアのある自治体により力を発揮し、魅力ある町づくりとなる。

町の舵とりをどう進めるのか。

町長 高齢化により増大する医療や介護を支えるため、義務的経費



佐藤 康弘 議員

の負担ができるよう財政力を維持し、将来の住民に何が必要か、事業の取捨選択を判断しなければならぬ。

人口に見合った公共施設の延べ面積になるよう進めていくが、地域にある歴史や文化を活かしながら、施設の集約化・複合化によって削減を図っていく。

また、これまで以上に共助・地域の力により「人が住み続けたい町である」ことが重要である。

中でも米粉パン工場にスムージー等のコーナを併設した「まちなかファーム」がこの4月に完成する。

社会的弱者になっても、安心して暮らして



米粉パン製造の様子

その他の質問

- * 人口減対策について
- * 中山間地域の振興について
- * 奨学金制度について
- * 災害に強いまちづくりにについて
- * 弥陀ヶ原火山の安全対策は
- * 住民の命を守る避難所の整備は

いけるように努めることが行政の役割だと考える。

教育

「放課後児童クラブ」の設置を

「放課後子ども教室」を充実

議員 立山小学校区に「放課後児童クラブ」はないが、今後はどのように考えているか。

教育課長 「放課後児童クラブ」の設置は、国県の補助金交付を受け運営している。

利用児童数の少ない場合は国、県の基準により運営補助金が大幅に減額され、十分な運営費が確保できない。

立山小学校においては現在ある「放課後子ども教室」を充実し時間延長についても保護者の要望を聞いた上でスタッフ確保や施設管



平井 久秋 議員



立山小学校

理を併せ対応を検討する。

富山立山公園線

恒久柵の設置を

要望があれば対応を検討

議員 県道富山立山公園線に恒久柵の設置はならないのか。



宮路東交差点

町長 町は、立山、東谷上段地区を中心に電気柵と檻を併用した有害鳥獣対策を実施してきた。

平成29年度から山際からの出没を防ぐことを目的とした、恒久侵入防止柵をしている。

農林水産省の鳥獣被害防止対策交付金を活用する事業であり、集落等が事業主体になることから、今後、要望があれば対応を検討する。

その他の質問

- * 期日前投票について
- * 防火水槽について
- * 道徳教育について
- * 優良農地確保について
- * 横江以南の道路拡幅について

一般質問

町長 立山まつり、布橋灌頂会や鍋自慢大会などの町の関連行事に雄

議員 少子化がますます進む中、高校再編問題はまた出てくる。生徒が楽しんで自慢できる高校にするため、町としての考えは。

雄山高校 生徒が、楽しく・自慢できる高校に 地域サポーター・演奏で 町の行事に参加



髪口清隆 議員

山高校の生徒に地域サポーターとして、あるいは吹奏楽部の演奏などに参加してもらっている。また、イングリッシュラウンジとして英語学習の機会を提供している。



雄山高校正門前



防犯灯設置

議員 防犯灯設置の優先など具体的な協議状況は。

住民課長 雄山中学校PTAとも協議して年間6基程度を新規に設置している。

議員 集落内での設置費用補助の検討結果は。

住民課長 新年度からは設置費用に対する補助率を2分の1として予算を計上している。



その他の質問

- * 介護予防・日常生活支援総合事業の成果や問題点について
- * 総合事業の通達・支援等について
- * 民生・児童委員の実態把握について

防災対策

火山防災計画と避難計画等の作成は 観光客、登山者等の避難計画作成を



荻生義明 議員

総務課長 富山県では弥陀ヶ原火山防災協議会で協議を重ね火山ハザードマップを作成中であり、これを受けて町では観光客、登山者等の避難計画の作成を予定している。

また、弥陀ヶ原周辺の山小屋経営者が、噴石に備えて屋根などの補強した場合には、関係者と協議して避難施設としての指定を検討している。



地獄谷周辺山小屋



地獄谷

議員 立山町行財政改革の提言を受け、今後の下水道のあり方について町の方向性と考え方は。

下水道整備

町長 平成30年度では新たに立山町浄化槽設置管理事業特別会計を設けて予算を計上するとともに、立山町浄化槽設置及び管理に関する条例を議案上程した。今後、中新川広域行政事務組合と下水道整備計画についてさらに協議を重ね、未整備集落の理解を得ながら、浄化槽設置管理事業に取り組み、整備事業を積極的に進めたい。

がん検診

受診率アップに向けての強化は

町HPで「web予約サービス」の実施を

議員 早期発見、早期治療につながる検診は大切な。

がんと診断された人で、10年以上の生存率は55.5%と年々改善傾向にある。

低迷しているがん検診の受診率アップに向けての取り組みと強化は。

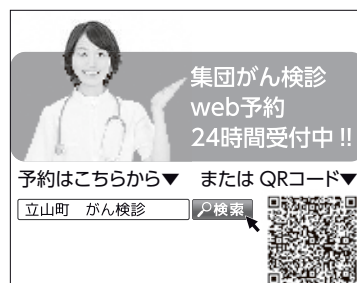
町長 平成29年度に開始した「新規受診者の増加」と「継続受診者」をねらいとした「健康づくりポイント制」に取り組んできた。



村上紀義議員

農 業

耕作放棄地の支援策は
交付金を活用し
担い手と共に取り組む



Web予約サービス

平成30年度より「集団がん検診web予約サービス」を導入し、利便性の向上による受診率アップにつなげたい。

議員 平成30年から直接支払交付金7,500円の廃止で更に拍車がかかる危険されている。

条件不利地ほど、田畑に戻すことが困難であり農地の荒廃は大きな問題であり、支援策は。

農林課長 中山間地域では拡大傾向にある。

遊休農地の所有者に「今後の農地に関する利用意向調査」を実施した。

耕作不可能な農地は非農地手続きをし、再生可能放棄地については、

荒廃農地等利用促進交付金を活用し、担い手と連携して解消・発生防止に取り組む。



その他の質問

- * 成年後見制度について
- * 子どもの自転車事故防止対策は

女性支援

リカレント教育の取り組みは

奨励金交付継続と情報発信努める

議員 女性が安心して自身の力を発揮できることは地域の発展に繋がる。

女性のリカレント教育への取り組みは。

副町長 社会で女性の力を十分発揮できるよう、リカレント教育は大変重要である。

県では、結婚・出産等で離職した女性の再就職支援講座や保育士・介護福祉士の養成講座、医療、OA事務などの短期訓練コースがある。

町では、転職希望で就職訓練校での過程を終了した35歳から65歳ま



澤井峰子議員

教 育

奨学金と就学支援
制度の周知を
対象者に募集要項配布
町HP・広報で強化



起業支援のパフレット

での方に奨励金を交付し今後も継続していく。また、国・県などのリカレント教育の情報を町ホームページや広報で広く情報発信し、女性の再就職支援に努める。

議員 奨学金制度の対象者拡充と就学支援制度の入学前支給が始まる。

周知の徹底を。

教育課長 奨学金制度の周知強化の対策としては、雄山中学3年生に既に募集要項を配布。在学中の高校生等には広報たてやま4月号に掲載する。

就学支援制度の入学前支給の周知については、引き続き町ホームページや広報誌に掲載するとともに、小学校入学前の就学時検診の際に募集要項を配布していく。



その他の質問

- * 中小企業・小規模事業者への支援について
- * 女性支援の充実について

一般質問

議員 スポーツ庁は「スポーツによる地域活性化」と「東京オリンピックに向けた選手強化」の2本を主軸に、スポーツインバウンドの拡大を展開している。平昌の冬季オリンピックの選手たちが芦峯寺の「富山KIN

トレセン誘致

オリンピックトレーニングセンターの誘致を 情報収集に努め 誘致の可能性を探る



岡田 健治 議員

GS」の施設で練習しオリンピックに挑んだと聞いている。立山町にはこの北陸最大の施設もあることから、冬季競技のナショナル・トレーニングセンターの誘致をと思うが。

町長 富山県は本州のほぼ中央に位置し、町には北陸最大規模のスノーボードのジャンプ場の練習施設がある。集約型トレーニングセンターの誘致には全国・世界から集まるトップ選手の受け入れの宿泊施設等の整備を含め、大規模な受け入れ環境整備が必要になる。またトップ選手の要望にこたえるための世界水準のソフト対策も必要となる。冬季競技のナショナルセンターの誘致には国の対応状況等の情報収集に努めると共に誘致の可能性を探っていききたい。



東京ナショナルトレーニングセンター

その他の質問

- * 安政大地震から160年目、災害対策と進捗について
- * 大雪対策と各種観測場所の適正化について
- * 町のと真ん中政策による活性化の現状について
- * 公民館職員の待遇改善と公民館指導員の配置について
- * 利田小学校の屋上放送設備の整備と防災利用について

教育

最終的に何校まで統合するのか

小学校適正配置 検討審議会で協議



石田 孝夫 議員

また、選考委員が変わるたびに答申内容が変わっていくのか。町として、途中で変わらぬ一貫した方向性、最終的に何校まで統合し、どの学校が存続するのか、はっきり示されたい。

議員 少子化に伴う人口減少は、歯止めがからず、立山町にとっても子育て支援は最重要施策の一つである。現在の出生数の把握で、入学児童数を予測できるが、今後、小学校統合について新たな答申が出されるのか。



人を信ぜよ

また、「最終的に何校まで統合し、どの学校が存続するのか」については、検討会の中で議論を深め、協議していく。また、平成26年度の答申から少子化が予想以上に進行したという実態はあるが、教育委員会の方針は変わっていない。

教育長 平成30年度に再度、小学校適正配置検討会を開催し、平成35年度までの子供の実数を把握したうえで、学校統合の枠組みを決定することとしている。



日中上野小学校

その他の質問

- * 子供食堂の今後について
- * 農家民泊について



後藤 智文 議員

議員 国民健康保険事業特別会計において「保険給付費の減少が見込まれることから税率を引き下げ、被保険者の負担軽減を図る予定」となっている。負担軽減は歓迎するが、一世帯あたり年間どの程度下げられるのか。

国保税

一世帯あたりの減額は

年間約 13,000 円減(8.2%)



国民健康保険パンフレット

予算案によると国民健康保険税の収入は8,000万円の減額になり、歳入歳出合計比較で5億8,970万円の減額になっている。何がどう変わり、一世帯あたりの減額はどの程度か。

住民課長 平成30年度の国民健康保険税は平成29年分所得が前年分を上回る方や賦課限度額の引き上げなど全ての加入者の税額が下がるものではない。

所得割が1%の減で10.9%、国保加入者の人数にに応じて負担となる均等割りが2,600円の減で42,000円、国保加入者全世帯が負担となる平等割

が4,000円の減で36,000円に改定する予定である。これにより、平成28年分所得での試算によると、一世帯あたり年間約13,000円、率にして8.2%の減額が見込まれる。

その他の質問

- * 前沢中央公園の駐車場整備を
- * 合併処理浄化槽設置について
- * 鳥獣被害対策強化について
- * リフォーム助成拡大を
- * 中学校の部活動指導員配置について
- * 小学校適正配置検討審議会のメンバーは「ぎゅっと。立山フルツFiveStar Studio整備事業」について
- * 除雪体制見直し等の雪対策について 他



内山 昭 議員

農林課長 家庭菜園の収穫体験やイチゴ狩り陶芸体験など、生徒に喜んでもらえる工夫を各家庭で考えていただいており、今まで大きな問題もなく実施している。また、地元産の食材を使用した食事を提供しているご家庭もあり家庭と学校側の双方にとってすばらしい出会い

農家民泊

五年目を迎える農家民泊は

すばらしい出会いと交流を創出

議員 過去4年間の成果と課題は。

非農家でも民泊を受け入れているため、「立山町民泊体験」と名称を変えてはどうか。

と交流を創出している。名称については、農家民泊体験推進協議会の中で検討していきたい。

富山広域

富山広域連携中枢都市圏ビジョンは

身の丈に合った範囲で良い仕事を

議員 立山町公共施設等マネジメント計画に大きく寄与できるのでは。

町長 人口減少が進むなか、一つの自治体がフルセットで施設を整備する時代ではない。

「公共施設等マネジメント計画」を着実に実行するためにも、広域的なサービスの連携など身の丈にあった範囲でしっかりと協力し、良い仕事をしていきたい。



富山広域連携中枢都市圏



農業体験の様子

その他の質問

* 団塊世代が後期高齢者になる「2025年」にも、医療・介護サービスはスムーズに受けられるのか

浄化槽設置管理事業の実施

～分担金23万円、基本料金1,512円(10m³以下)、超過料金172.8円/m³～

平成30年度より、町が合併処理浄化槽を設置し、維持管理を行う『浄化槽設置管理事業』を実施。
なお、設置及び維持管理を行うのは、申請があった住宅のみ。

①整備対象区域

池田、六郎谷、目桑、谷、伊勢屋、長倉、小又、松倉、座主坊、
吉峰野開、横江、天林集落

②工事区分

●町で施工

- ・浄化槽本体
- ・浄化槽本体から1m以内の配管
- ・ブロワ本体及び空気配管

●個人で施工

- ・宅内と浄化槽の接続管
- ・浄化槽から水路までの放流管

※支障物件の撤去・移転・復旧費用は個人負担。

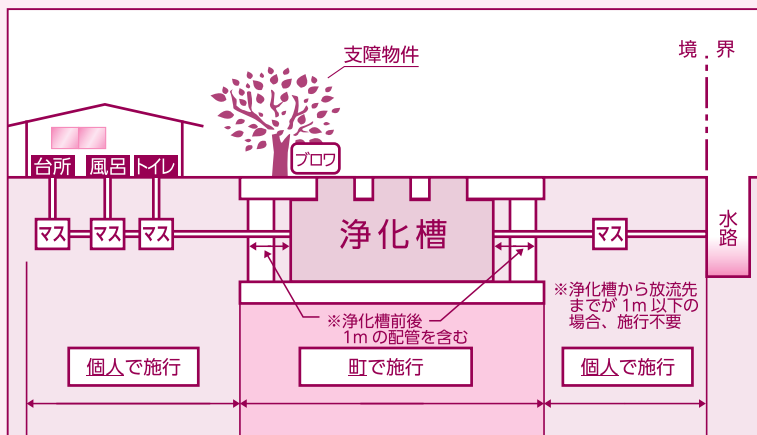
③維持管理

設置後の維持管理は、工事区分と同様。

当事業で設置していない浄化槽は、個人で維持管理していただくが、当事業で設置する浄化槽と同等の場合、町が維持管理する。
なお、設置から15年経過後は、浄化槽を個人へ譲渡し、個人で維持管理していただく。

※5月中に整備対象区域で住民説明会を開催予定。事業の詳細は説明会で改めてお伝えする。

詳しくは…役場水道課水道管理係 TEL:462-9959



請願・陳情書結果



新体制でスタート

〈不採択理由〉
生活への負担増となり
消費が冷え込むことも懸
念されるが、増え続ける社
会保障費にあてることがや
りこむに過度な借金を
残さないため。

消費税をなくす富山県の会
代表世話人 水谷敏彦

請願陳情者

「消費税10%中止を求める
意見書採択の請願書」

不採択 賛成少数

あとがき

議会や議会だよりについて、みなさんのご意見・ご感想は

立山町議会内 議会だより係

TEL 462-9984 FAX 464-1118 まで

図書館及び町HPの「議会会議録」もご覧ください

らいじい&らいらい
LINE スタンプ販売中



議会広報特別委員会
委員長 澤井 峰子
副委員長 平井 久秋
委員 荻生 清隆
村田 孝夫
石田 義明
岡田 健治
村上 紀義

桜花爛漫の季節から鯉のぼりが爽やかに
ひるがえる季節となりました。
私たち議会広報特別委員会は、新しい体
制となり初めての編集作業となりました。
「議会だより」が発行されて19年目を迎
えるこの時、先輩方の築かれた熱い思いを
心に刻みながら、さらに町民の皆様の身近
な議会となるよう「わかりやすい・読みやす
い」議会だよりを目指し、委員一同取り組ん
でまいります。

ご意見・ご感想を是非お聞かせください。
(澤井記)